

【検討資料】

1. 交通結節と駅前広場の整備について
2. 熊本駅舎の役割と整備のあり方について
3. 高架下の利活用について

1. 交通結節と駅前広場の整備について

1 - 1 . 駅前広場の現状と問題点

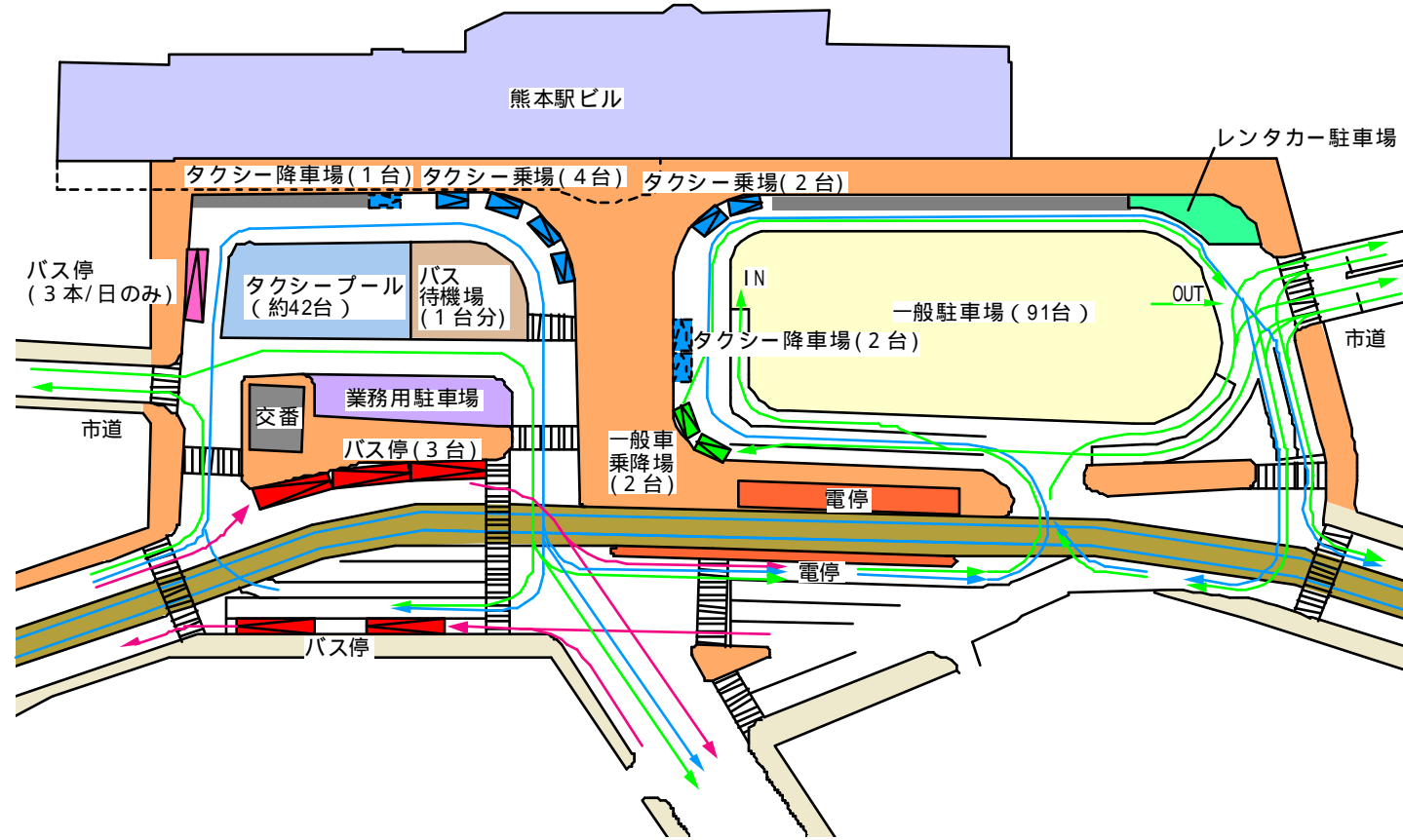
現 状

現状の熊本駅前広場は東口のみである。場内はタクシーと一般車が占め、前面道路沿道にバスの乗降場と市電の電停が配置されている。駅前広場には3本の都市計画道路のほか、2本の市道が接続しており、極めて複雑な交通動線を描いている。

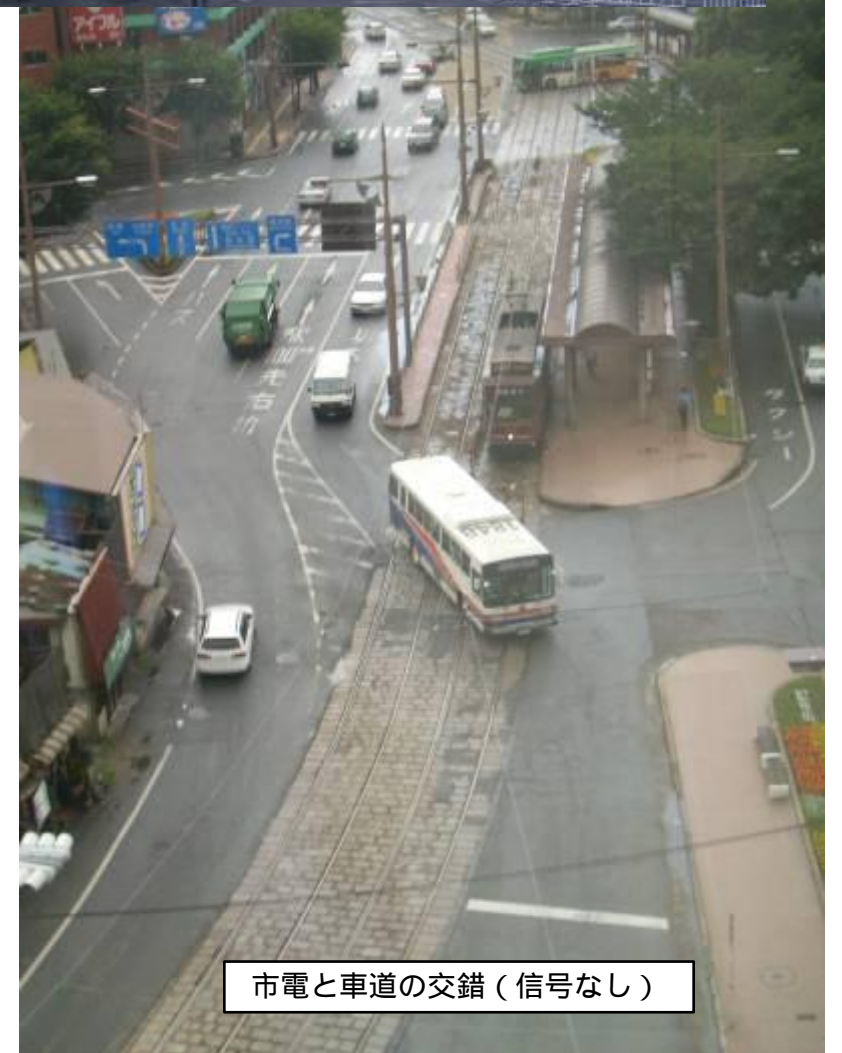
問 題 点

複雑で危険な交通動線
 出入口が4ヶ所あるため交通が錯綜している。
 取り付け市道から通過交通が流入し、交通動線錯綜にさらに拍車をかけている。
 上りの車道が市電軌道を2回も横切らねばならない。
 市内方面のバス乗り場はピーク時1分30秒に1台という過密な状態である。
 前面道路でUターンするバスがあり、危険である。
 歩行者はどこへ行くにも車道部の横断が生じるので安全性が懸念される。

熊本の玄関口として乏しい景観
 駅を出て目に入るのはおびただしい駐車車両や派手な広告物だけである。歩行者のための広場空間は中央に少々あるのみで、「森の都熊本」を象徴する駅前景観とはいえない。

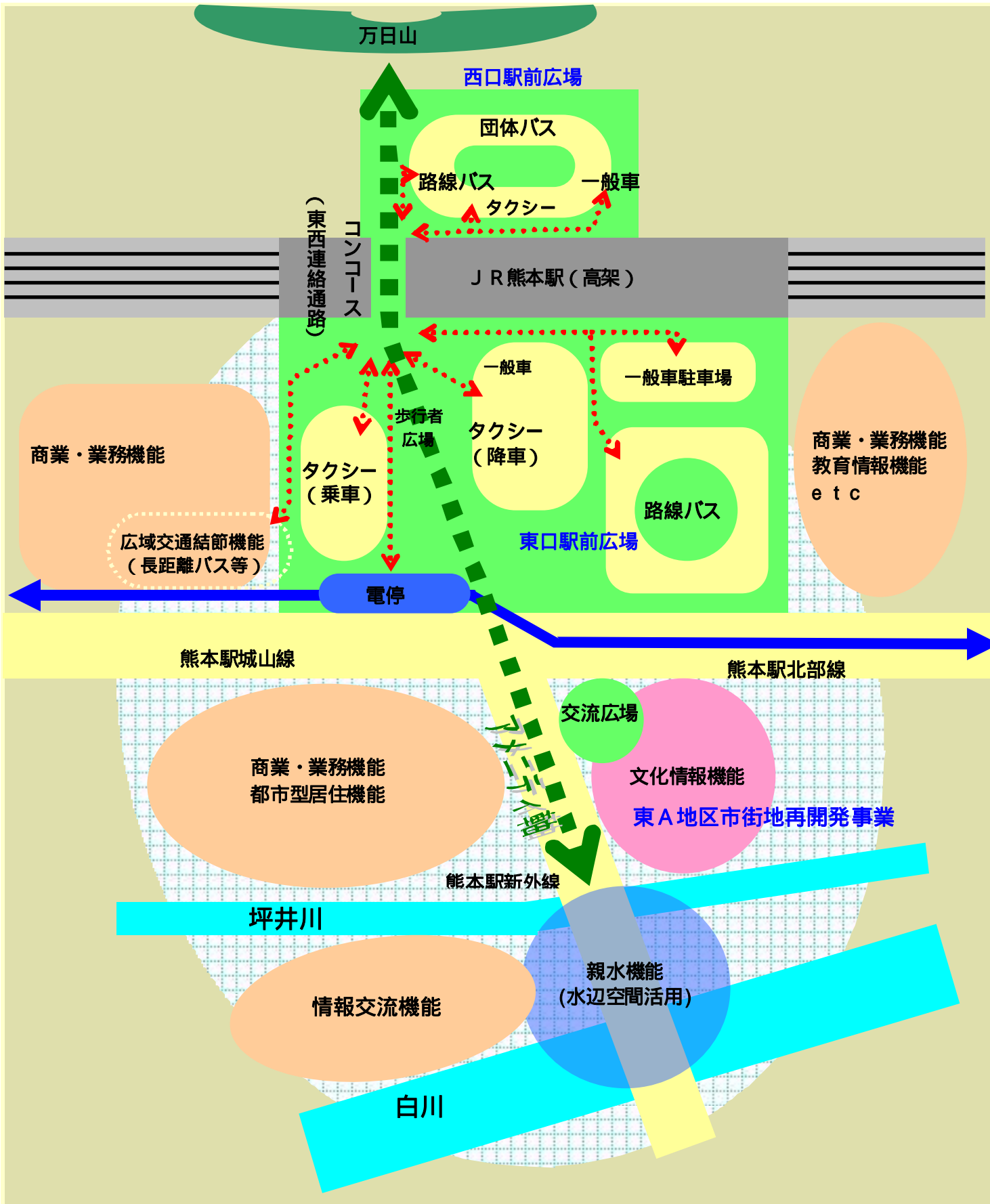


乏しい駅前景観



熊本駅周辺整備のテーマ

森の都の風香る玄関口 ～ パークステーション



整備目標

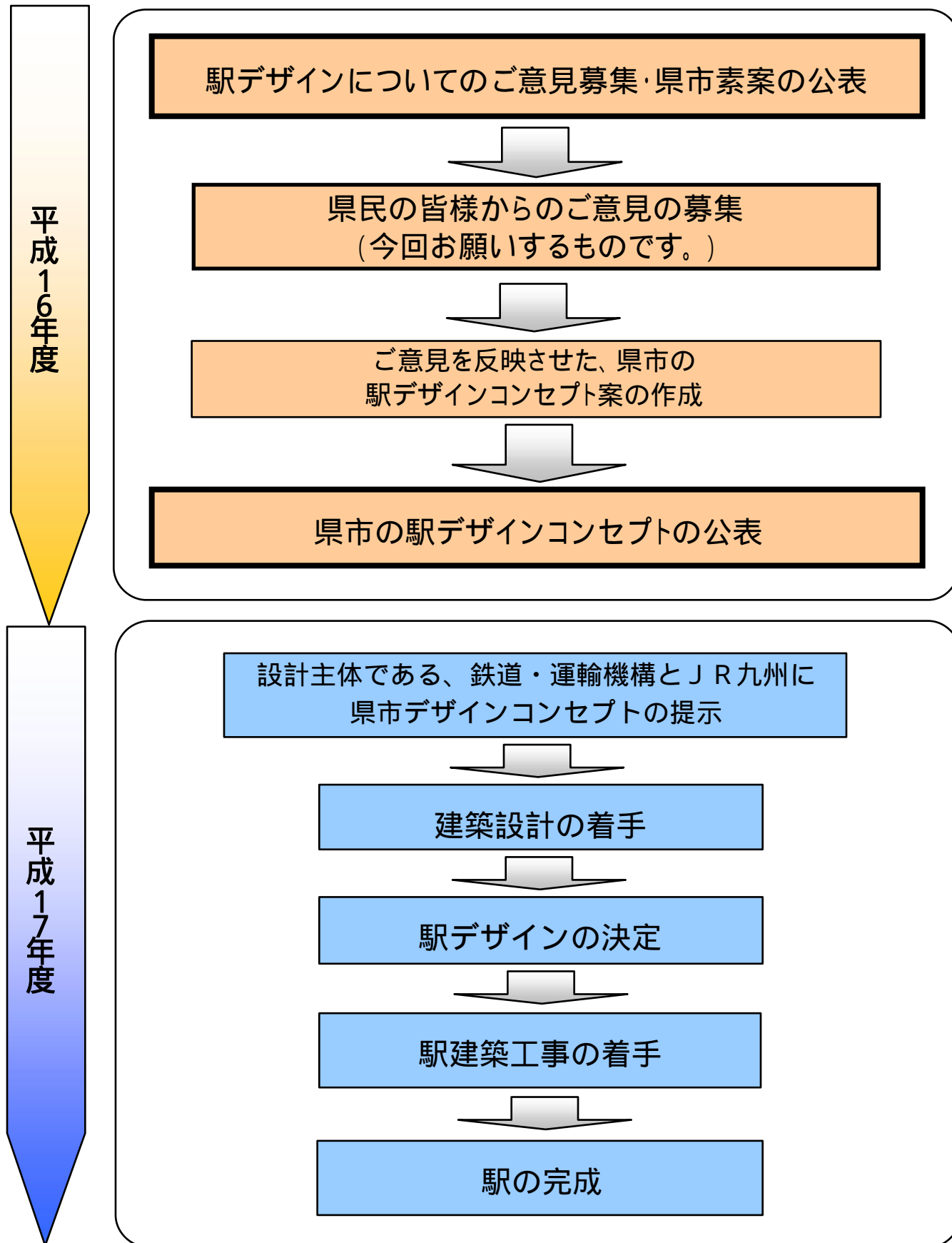
水と緑の自然や歴史性を活かした駅人に優しく乗り換えの利便性の高い駅
出会いとふれ合いのある駅

- 駅前広場の整備方針**
- 東西駅前広場の基本的な機能分担は、東口に中心部及び市域対応を中心とした交通機能の集約強化を図り、西側に西口開発、アクセス需要増に応じた交通機能等を配置します。
 - 熊本の玄関口となる東口駅前広場は、コンコース出入口に面する部分に水・緑をはじめ“森の都熊本”を実感できる歩行者広場を配置し、熊本を訪れる様々な人々をやさしく出迎えたり、人々がやすらぎを感じる憩いの空間とするとともに、多様なイベントが開催できる賑わいの場とします。
 - 施設レイアウトの基本的な方針としては、高齢者及び身障者等の送迎に配慮すべくタクシー及び一般車の乗降場をコンコース付近に配置するとともに、公共交通機関の中で最も乗り換え利用者が多い市電電停を優先して配置するなど、UDの考え方をふまえ、だれもがわかりやすく乗り換え利便性の高い交通結節点を形成します。
 - 西口駅前広場は、区画整理によって生まれ変わる西口の玄関口として整備を行い、観光バス、団体バス等の不定期バスの機能を導入します。
 - 歩行空間の軸として、万日山～駅～白川方面を結ぶアメニティ軸を創出し、駅東西を通じて人々が水と緑とふれ合い、楽しく歩ける空間づくりを行います。



2. 熊本駅舎の役割と整備のあり方について

駅デザインコンセプト検討の流れ



新しい熊本駅のデザインについて、皆様の思いをお聞かせ下さい。

県・熊本市で考えた熊本駅のデザインコンセプト素案は次のとおりです。

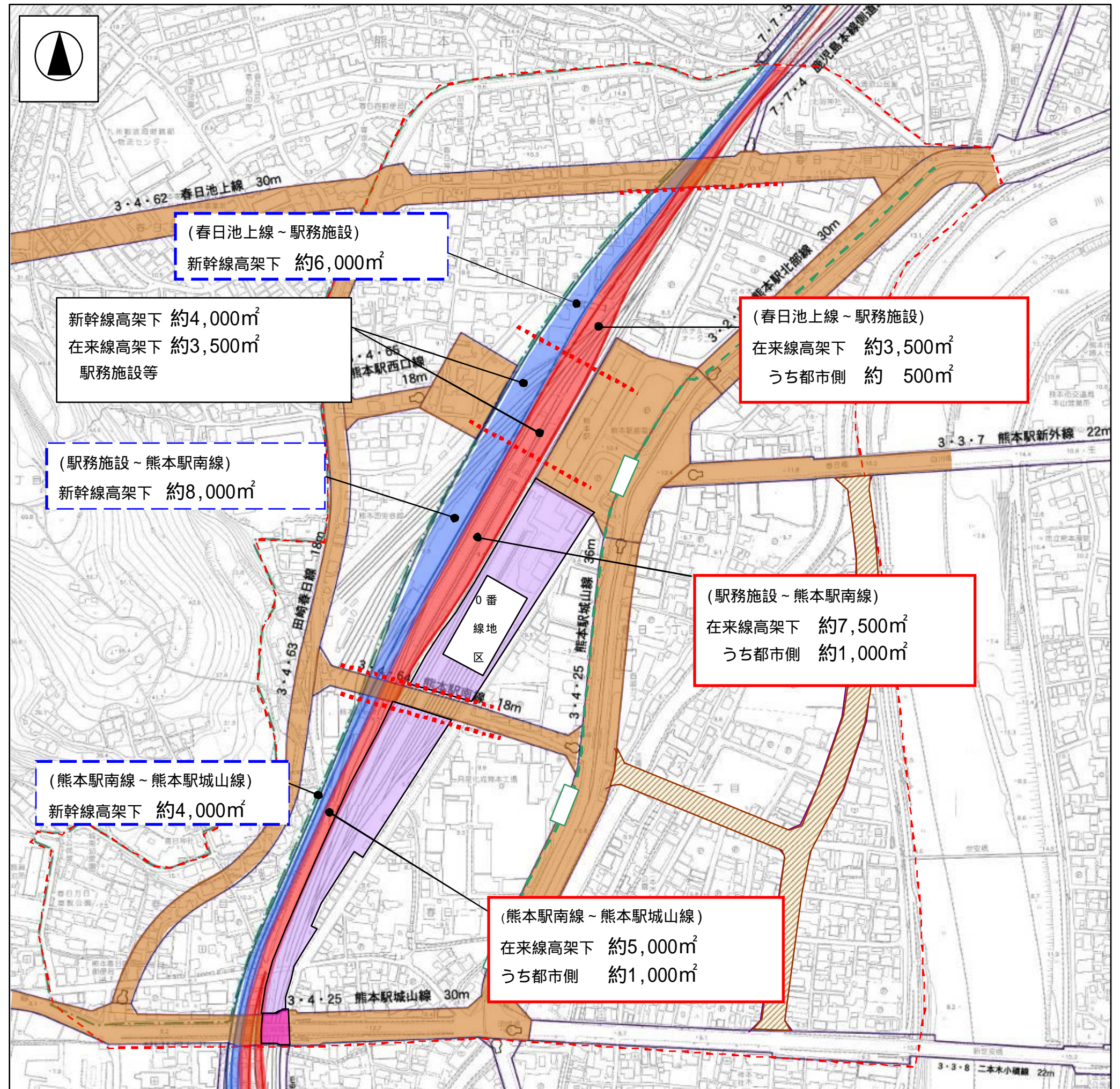
1. 未永く熊本の陸の玄関として在り続けられる風格や熊本の独自性を持っていること。
(県庁所在地の駅としての存在や、熊本をイメージできる特徴を持つこと)
2. 県民・市民に親しみや安らぎを感じさせるものであること。
(自然素材を取り入れ、水や緑と調和し、訪れる人が気持ち安らぐ空間であること)
3. ユニバーサルデザインを取り入れた人にやさしい駅が表現されていること。
(だれもが利用しやすいUDによる「やさしさ」が現れたデザイン、機能を備えていること)

駅名	デザインコンセプト	駅事例
新八代駅	<p>「八代の自然と歴史、文化に基づいた地域のアイデンティティを表現し、親しみのある駅」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の玄関口としてのシンボル性…地域の持つアイデンティティの表現 ・新交通の拠点としての先進性…モダンなシルエット ・快適な旅の予感を与える軽快さ…明るく、安全性、利便性を確保した快適な駅施設 	
新水俣駅	<p>「水俣の美しい海のイメージを大切に、全体が重なる波のような印象の明るい駅」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・風の通る空間 ・光のグラデーション ・明るく開放的な空間 	
新しい熊本駅	<p>新しい熊本駅のデザインコンセプトについて、皆様からのご意見を募集します。</p>	

3. 高架下の利活用について

高架下等の面積 (中間報告)

高架下全面積	
新幹線	約22,000㎡
在来線	約19,500㎡
(内都市側利用可能面積)	
(約2,400㎡)	
合計	約41,500㎡
面積は都市側の推計で500㎡単位で表示	



~ 高架下等利用事例 ~

< 高架下等利用例 >

- ・駐輪場、公園
- ・防災倉庫、観光案内所
- ・県産品紹介所など...

~ 交番 ~



~ 生涯学習等拠点施設 ~



~ 公園 ~



~ 駐輪場 ~



~ 駐車場 ~



~ 観光物産館 ~



~ 店舗 ~



~ 飲食店 ~

